

持続可能な家を。人のために。社会のために。

about us



会社案内

グローバルハウス



Philosophy

私たちの始まりと理念

ずーっと安心して暮らせる住まい。
阪神・淡路大震災から、今までずっと。

グローバルハウスの始まりは、1995年『阪神・淡路大震災』の翌年。

私たちは、その大震災の惨劇を目の当たりにし、住めなくなった家々を視察しながら、一つの決意を持って事業のスタートに向かいました。

その決意とは、たとえ被災しても、住み続けられる強い家を造るということ。

山梨県で、最も強い家を造り、この社会を支えていこうという決意でした。

「ずーっと安心して暮らせる住まい」という企業理念は、

家そのもののだけではなく、お施主様の人生と、そのお施主様が暮らす社会の安心を見つめた言葉。

阪神・淡路大震災から、今までずっと、私たちはその理念を守り、

これからも、その理念に沿った家づくりを追求していきます。



Purpose

私たちのパーパス

住宅建築を通じて人々の暮らしを根底から支え、
社会を支え、未来を紡いでいく。

社会の最小単位は「家族」だと言われるように、その暮らしに直結する「住まい＝家」の役割が、ご家族の支え、社会の支えであることは言うまでもありません。

その支えを造り出す住宅建築という事業を通じて、

社会生活のベースである、衣食住の「住」を根底から支え、その安全や安心の先に、未来を紡いでいく。

これが、私たちグローバルハウスのパーパスであり、

サステナブルで、暮らしやすさと創造性に満ちた未来の構築に寄与していきます。

Mission

私たちのミッション

エシカルな視点で、掲げた品質を必ず守り、
家そのものの性能で、思いを支える。



家は人命に関わるもの、社会の安心につながるものという意識を根底に置き、
17段階におよぶ厳しい検査体制の中で、家を完成させていきます。

安心への追求から生まれた高い耐震性、高い気密性を中心に、守るべき基準を必ず守る。

そして、その基準を満たすための技術をつねに磨き、つねに検証する。

私たちは、設備に頼りすぎず、まず、家そのものの性能を高めることを第一に考え、
一棟一棟、丁寧に、揺るぎない性能を実現していきます。

そして、お施主様の大切な思いを、その品質に投影することこそ、
グローバルハウスのミッションであると考えています。



Vision

私たちのビジョン

30年後も変わらない、お施主様の笑顔を思い描いて、
未来の住まいをカタチに、未来の社会を豊かに。

グローバルハウスは、30年後も変わらないお施主様の笑顔、

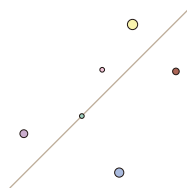
30年後も変わらない家の品質という視点で、家そのものの性能を追求してきました。

そのミッションをさらに高めながら、新しいライフスタイルを映し出す家、

変化するニーズに対応する住まいを、想像力と創造性を持ってカタチにしていきます。

そして、安心な住まいで暮らす豊かさを、未来の豊かさにつなげながら、

心踊るような家づくり、心はずむような社会の実現を、ビジョンにしていきます。



Sustainable

私たちが造る家

ずーっと、持続可能な家でした。
シンプルに守ってきた、とても大切なこと。

グローバルハウスは、複雑な構造計算や、手間のかかる気密試験など、
品質を維持するために様々な取り組みを行ってきました。

そのベースにあるのは、とてもシンプルな考え方。

安心して住み続けられる家、持続可能な家のために、大切なことを必ず守っていくということです。

南海トラフ地震などの巨大地震にも備え、高気密による電力使用の軽減にも取り組み、

一生涯サポートを続けていくシステムで、持続可能な家を造り続けています。

全邸、最高レベルの品質



まほうじし住宅

全邸「気密性能試験」実施
高断熱高気密
C値平均0.29cm³/m²



パワーReフレーム

(設計住宅性能評価で耐震等級3を取得)

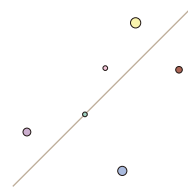
エヴォルツ
制振装置【evoltz】(特許取得済)採用
全邸構造計算
「許容応力度計算」実施



生涯サポート

創業時から継続しているアフターサポート
「2ヶ月点検」「6ヶ月点検」「12ヶ月点検」「24ヶ月点検」実施
その後は毎年1回の「ご様子伺い」を一生涯にわたり継続





Life balance

私たちが思う人生



家事の負担を減らして、自由な時間をもっと。
ライフスタイルの現実にも、目を向けて。

グローバルハウスが、特許を取得して展開してきた「スマート家事室。」は、
たった1坪の空間に、高性能の乾燥室と収納・作業空間を設けたもの。
とくに洗濯時間の負担や心配を大幅に軽減し、空いた時間を、
豊かな時間として使ってほしい、という願いから生まれた空間です。



やりたいことを、楽しんでほしい。
その楽しさが、豊かな社会に。

時間が足りないというライフスタイルの現実にも目を向け、
洗濯機の横で洗濯物を干せる便利さや、
夜洗って翌朝乾く安心感を実現したのが「スマート家事室。」。
それは、単に洗濯のことだけを考えて空間ではなく、
余裕ある暮らしの先を見つめた、
私たちの願いが詰まった場所でもあります。
やりたいことを楽しんでほしい。
そのライフバランスが豊かな社会を実現すると信じて、
私たちは、家づくりに向き合っています。



特許取得 第6831576号



洗濯機を横に置ける乾燥室と作業スペースは、移動距離が無いことが特徴。洗濯を中心とした家事の負担を大幅に軽減。

Company history

会社沿革



阪神・淡路大震災の翌年、1996年に住宅事業をスタート。2004年の総合住宅展示場への進出を経て、現在では、「まちかどモデルハウス」なども展開。一貫して、高い耐震性と気密性、パッシブな家づくりに取り組んできました。

1995(平成7年) …住宅事業に関わるマーケティングを開始

1996(平成8年) …前身の法人からグローバルハウス株式会社に名称変更・山梨県内において住宅事業に本格参入

1998(平成10年) …一級建築士事務所登録

1999(平成11年) …甲府市大里町にモデルハウス・新商品「アンバス」発表

2000(平成12年) …富士河口湖町にモデルハウス

2001(平成13年) …昭和町にモデルハウス・新商品「グラシード」発表
耐震住宅の基礎となる構造「パワーフレーム構造」を全邸標準装備

2003(平成15年) …現在地に本社移転／本社ショールームが「やまなしグッドデザイン賞」受賞

2004(平成16年) …**総合住宅展示場への進出開始** リバーサイド住宅公園にモデルハウス・新商品「アンバスpro」発表

2005(平成17年) …富士吉田住宅展示場にモデルハウス・新商品「アンバスモダン」発表
昭和住宅公園にモデルハウス・新商品「KOMOREBI」発表

2006(平成18年) …甲府東住宅公園にモデルハウス・新商品「アンバスアーバン」発表
昭和町にモデルハウス・新商品「WOOD REST HOME」発表

2007(平成19年) …甲斐市響が丘にモデルハウス／デザインコード導入

2008(平成20年) …昭和住宅公園にモデルハウス・エコ仕様のモデルハウス「アンバス」発表
「建てよう未来キャンペーン」として、自然栽培実践家の木村秋則氏講演会「無農薬・無肥料の奇跡」を開催

2009(平成21年) …**エコばる! 展開** エコ志向を全面に押し出した「エコばる!」キャンペーンの展開で存在感を構築
環境配慮型の新商品「ANGLE30」発表
新チャンネル「House More」展開開始

2011(平成23年) …甲府住宅公園にモデルハウス・新商品「グラシード」発表
新チャンネル「noie」展開開始

2012(平成24年) …**エネセーブプロジェクト展開**
強い耐震構造から実現する気密性で、低燃費の家と設備機器に頼らない品質にフォーカス
富士河口湖町にモデルハウス・新商品「無暖房住宅」発表

2013(平成25年) …富士吉田住宅公園にモデルハウス・新商品「スマート アンバス」発表
パッシブハウス認定「無暖房住宅」が国内7棟目、山梨県内初のドイツパッシブハウスに認定

2014(平成26年) …本社新社屋完成・同じ建物内に「デザインセンター」オープン

2015(平成27年) …**魔法びん住宅** 高い施工技術で実現する「C値0.49cm²/m²以下」という高气密を全邸標準装備

2016(平成28年) …昭和住宅公園に「noie」チャンネルのモデルハウスオープン

2017(平成29年) …新チャンネル「オーガニックハウス」展開開始・日本で唯一のフランク・ロイド・ライト財団認定住宅として甲府住宅公園にモデルハウスオープン
新コンセプト「いえとちギャラリー」展開開始・昭和住宅公園にモデルハウスオープン

2018(平成30年) …**スマート家事室**。家事の軽減にフォーカスした「スマート家事室」を発表・特許申請

2019(令和元年) …新しいスタイルのグローバルハウスオーナーズクラブイベントを富士河口湖町で開催

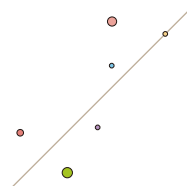
2020(令和2年) …災害などの停電時に電気の供給を可能にする「つかえ〜る」を商品化し、運用を開始

2021(令和3年) …**スマート家事室**。特許取得「第6831576号」
…昭和住宅公園の昭和西店をフルリニューアルオープン

2022(令和4年) …昭和住宅公園の「noie」をリニューアルオープン
「まちかどモデルハウス」展開開始

2023(令和5年) …昭和住宅公園に「コンパクト住宅専門店」をオープン

2025(令和7年) …昭和住宅公園に「平屋生活店」チャンネルのモデルハウスオープン
パワーReフレーム 耐震プラス制振の新しい構造を導入



Organization chart 会社組織図

グローバルハウスは、アフターサービスの観点から、すぐに駆けつけられる施工エリアを守るため、受注エリアを山梨県内だけに限定。これも、地域社会の中で揺るぎない事業を展開していくという基本方針の一つです。

グローバルハウス株式会社

本社／デザインセンター



本社：管理部、工務部、設計部、建販事業部、戦略推進室、デザイン室



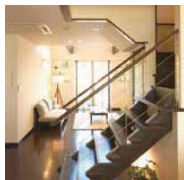
モデルハウス

小瀬 グラシード店

[甲府住宅公園]



旗艦モデルハウスの一つ。インナーガレージやシアタールーム、広い収納スペース「蔵」など、余裕ある空間づくりに取り組んだモデルハウス。



昭和 アンバス店

[昭和住宅公園]



旗艦モデルハウスの一つ。長く愛したくなるコンテンポラリーデザインを意識し、過ごし方が広がるアウトドアリビングなどを取り入れたモデルハウス。



昭和 noie店

[昭和住宅公園]



北欧テイストと好きな暮らしをコンセプトに持ちながら、ライフスタイルの豊かさ、個性ある暮らしから家づくりを捉えたチャンネル。



昭和 平屋生活店

[昭和住宅公園]



平屋のように暮らせる間取りをコンセプトにした人生100年時代を見据えたモデルハウス。家事負担の軽減など、新しい暮らしにアプローチしている。



グループ企業



グローバルハウスグループの
統括事業を担当



グローバルステイズ

コンセプト型リゾート宿泊事業、
インバウンド向け宿泊事業を展開



グローバルハウス不動産

「DC」建売規格住宅、不動産売買事業、
リノベーション・リフォーム事業を展開

Social engagement 地域社会の中で

【GHオーナーズクラブ】

お施主様の「GHオーナーズクラブ」では交流イベントなども開催。意見交換や地域と人のつながりを大切にする機会と位置づけています。



【近隣道路清掃】

クリーンな街並み維持のため、全社全拠点、さらに施工中現場でも近隣の道路清掃を行っています。



【ヴァンフォーレ甲府】

2004年より『ヴァンフォーレ甲府』のピッチ看板スポンサーを継続中。サポーターの方々の応援の姿に感動し、スポンサーを続けています。



【協賛事業など】

- ◎ 奇跡のリンゴで知られる「自然栽培実践家・木村秋則氏講演会」を山梨県立文学館にて主催
- ◎ エフエム富士主催フリーマーケット「ハッピースマイルエコ in アイメッセ山梨」内・公開番組協賛
- ◎ YBS山梨放送・ヴァンフォーレ甲府関連のテレビ番組「VOICE」に番組提供
- ◎ UTYテレビ山梨・エコ関連のテレビ番組「きずなさん」に番組提供
- ◎ YBS山梨放送・県内スポーツ関連のテレビ番組「山梨スピリッツ」に番組提供
- ◎ 「木村式自然栽培勉強会@山梨」設立を後援
- ◎ 「山梨ピンクリボンフェスタ」に協賛
- ◎ 「山梨県小学校バンドフェスティバル」に特別協賛
- ◎ 「きかんしゃトーマス・ファミリーミュージカル」に特別協賛
- ◎ 「だいすけお兄さんの世界名作劇場」に特別協賛
- ◎ 「乳がん検診推進キャンペーン(PINK RIBBON TOMORROW)」をサポート協賛
- ◎ 「あんしんやまなしワクチン接種県民運動」をサポート協賛
- ◎ 「こども衣食住はぐくみFES」を主催



住まいから変えるSDGsプロジェクト

「エアコンの1時間OFF」運動 展開中

グローバルハウスは、SDGsの優先課題、「再生エネルギーの導入／気候変動対策／循環型社会の構築」のために、エネルギーの節約を習慣づけるプロジェクトを展開中。「まほうびん住宅」に住むお施主様と、エアコンの長時間稼働を避け、1時間以内に、一度エアコンをOFFにする運動に取り組んでいます。

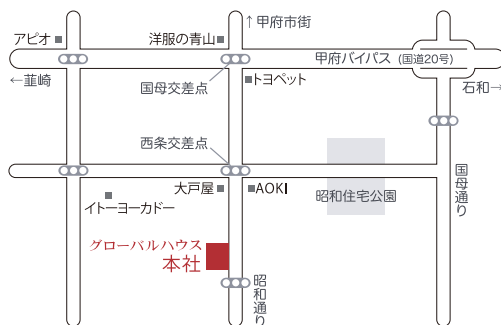


本社所在地



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

グローバルハウスは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



グローバルハウス株式会社

本社: 山梨県中巨摩郡昭和町西条14-1
TEL. 055-268-1123 FAX. 055-268-1125

一級建築士事務所

建設業許可 山梨県知事(般-3)第7565号
宅地建物取引業免許 山梨県知事(6)第2015号

<https://www.global-h.co.jp/>



ずーっと安心して暮らせる住まい

グローバルハウス

